

平成29年度企画展3

あすなろの鏡 “あすなろ報”

入館無料

# あすなろの本町の

鏡の中の音楽茶房



平成30年

3月24日(土) → 5月27日(日) 高崎市歴史民俗資料館

開館時間: 午前9時~午後4時 / 休館日: 月曜日及び5月1日(火) / 主催: 高崎市歴史民俗資料館 / 後援: 上毛新聞社、ラジオ高崎、J・COM 群馬  
 高崎市歴史民俗資料館 〒370-0027 群馬県高崎市上滝町1058 Tel・Fax: 027(352) 1261 E-mail: rekimin@city.takasaki.lg.jp  
<http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121900362/>



# ASUNARO



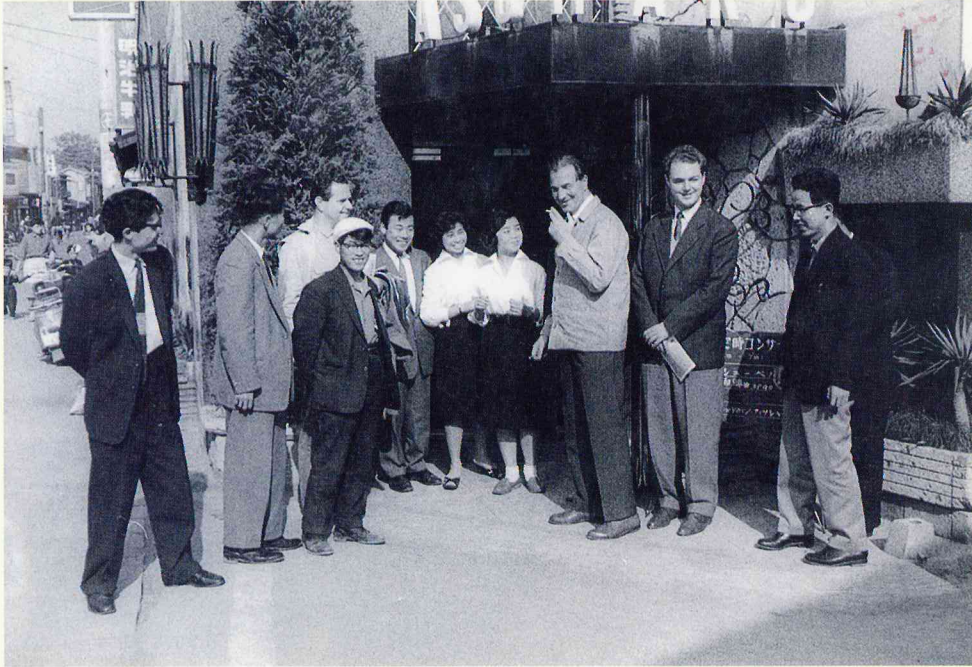
高崎の本町に開店した音楽茶房“あすなろ”



あきんど  
物思う商人“あすなろ”群像



# ASUNARO



昭和35年5月14日、高崎初の外来演奏会に来高したチェコ・トリオがあすなろに現われた



“あすなろ”は年中無休でいつも賑やかだ





開店3周年記念「あすなろ報」第15号 昭和35年7月5日発行

## 親しまれた「生の音楽の夕べ」

音楽茶房「あすなろ」が音楽都市高崎に誕生して満3年目。「あすなろ」にステージが設けられ、「生の音楽の夕べ」が開催されて1年。名実ともにクラシックのみによる音楽茶房となった。未熟さ、不馴れによる手違いなど、数々の失敗苦心もあったが、郷土の演奏者の方々のあたたかい協力や、熱心なファンに助けられ、すでに44回の演奏会が開かれている。



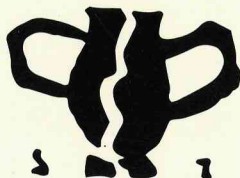
開店4周年記念「あすなろ報」第26号 昭和36年6月5日発行

## 輝く金字塔100回記念

開店4周年を迎えるあすなろの「生の音楽の夕べ」が丁度100回を数え、郷土高崎の音楽の殿堂として、日曜日午後3時・7時の「定時コンサート」、日曜日正午の「学生の為の日曜コンサート」、毎週火曜日午後8時の「生の音楽の夕べ」、そして毎月第1・第3月曜日午後8時の「詩と朗読の夕べ」などの企画を、より豊かな香り高い芸術を育む夢をもって、郷土の音楽家、文化人の深い理解と支援により続けてきた。「郷土を美しい詩と音楽で埋めましょう」とは、4年間終始変わらぬあすなろのキャッチフレーズであった。そして今、音楽と都市高崎は、日本のウィーンを名取るにふさわしいロマンチズムに飾られているのである。あすなろは、この伝統と誇りに報ゆるステージをくり広げるものである。

「生の音楽の夕べ」が誕生して満2年。街の一角の喫茶店でクラシックの生の音楽を楽しめる日本で唯一の名物的存在になった。音楽が市民の生活を豊かにし、市民の心の糧<sup>かて</sup>ともなる。この夢と誇りこそ「ここに泉あり」の群響を育て、音楽センターを打ち建て、日本の唯一つの音楽モデル県の原動力となった高崎市民がもつめる金字塔といえましょう。

これを記念して、小澤征爾氏と氏自ら主宰の「城の音」合唱団を招いての特別演奏を行うほか、一等のピアノから100名様に楽器をプレゼントするという思い切った企画を断行することになった。



## あすなろ告知板

開店5周年と併せて、「生の音楽の夕べ」150回演奏を記念して、あすなろでは7月5、6両日、特別演奏を行うほか、謝恩の意味を兼ねて7月7日、音楽センターで開催する群響49回の定期演奏に、あすなろファン500名様を招待することになった。この招待券は、7月5、6両日のあすなろ生の音楽の夕べに御来聴の方の中から、先着500名様に差し上げることになった。

特に最近目覚ましい進境が各方面から認められている、郷土のオーケストラ群響に支援を送り一人でも多くの方に親しませるという意図でこの企画を御送りすることになった。



## 「あすなろ」 第45号 昭和38年4月5日発行

「あすなろ報」は第44号(昭和37年3月5日発行)から題字を「あすなろ」に変更

## あすなろ告知板

音楽茶房あすなろは、この度、都市計画による本町3丁目から1丁目に至る道路拡張と歩道のため、来る5月上旬頃までに建物を取り壊すことになった。地所の都合上、現在の場所では狭隘きょうあいのため、改築の方途がつかず、移転先の適地物色に手間取り、思わぬ難行をつづけて、この程やっと代替地の契約が整った。現店舗の取壊しと移転まで相当期間の休業を止むなくすることになったが、休業中もあすなろ「生の音楽の夕べ」並びに「詩の朗読の夕べ」は従来通りの日程で音楽センター大集会室にて定期的に継続して行い、弊紙「あすなろ」も続けて発行する。なお、その催しと併せて未だ定まらない「群響」の練習場建設の募金運動も推進したい念願ですので皆様の御支援を心から御願ひ申し上げます。

## 高崎市歴史民俗資料館

- ① JR高崎駅西口(群馬中央バス) 県立女子大行き約30分「慈眼寺裏」下車徒歩3分
- ② JR高崎駅東口(群馬バス) 亀里JAビル行き約20分「下滝西」下車徒歩8分
- ③ JR高崎駅東口(ぐるりん) 群馬の森線「滝川郵便局入口」下車徒歩15分
- ④ 関越自動車道(高崎 IC)5分
- ⑤ 関越自動車道(高崎玉村スマート IC)3分
- ⑥ 北関東自動車道(前橋南 IC)5分



駐車場:大型車 3台 / 普通車 20台

高崎市歴史民俗資料館 〒370-0027  
 群馬県高崎市上滝町1058 Tel・Fax:027(352)1261  
 E-mail:rekimin@city.takasaki.lg.jp  
<http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121900362/>